

〈参考資料〉

2020年12月24日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

魚介類の核種分析結果〈福島第一原子力発電所港湾内〉

試料名 (部位)	採取場所	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
ホシザメ(筋肉)	港湾内(港湾口付近)	2020年11月18日	ND(1.9)	9.2	9.2
ヒラメ(筋肉) No.1	港湾内(港湾口付近)	2020年11月25日	ND(2.5)	14	14
ヒラメ(筋肉) No.2	港湾内(北防波堤付近)	2020年11月4日	ND(2.8)	71	71
マコガレイ(筋肉)	港湾内(北防波堤付近)	2020年11月4日	ND(3.3)	22	22

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については()内に検出限界値を示す。

※ 基準値 (2012年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。